

2020年7月27日 第333号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

コロナ禍の中、改憲阻止、「改憲発議に反対する全国緊急署名」を広げるための宣伝行動などが全国各地で取り組まれています。取り組みをご紹介します。

●北海道

今だからこそ考えたい憲法と世界

道憲法共同センターが運営団体会議で熱く討議

北海道憲法共同センター（共同代表、三上友衛道労連議長）は7月21日、道民医連会館で運営委員団体会議を開催しました。

「コロナ禍の下、社会のあり方を問う声の世界に広がるなかで半年間の活動をかさねてきた」との渡辺達生弁護士（自由法曹団）のあいさつで始まった会議では、憲法共同センターの小室正範事務局長、北海道憲法会議の斎藤耕弁護士から秋の総会までの活動方針と「憲法と世界を考えるつどい」（仮）開催案が提起され、熱い討議が交わされました。

コロナ感染拡大の下でも、待ったなしの「命と暮らし」を守る活動とあわせ、「今だからこそ」と「軍事より病院を！」「憲法が生きる政治へ転換を！」と声を上げ世論を動かしてきたことが道労連、北海道民医連、道高教組、新婦人北海道本部などから発言され、安倍改憲案を5回の国会にわたって憲法審に提案させなかった改憲発議反対署名の力とあわせてその到達が確認され、「改憲発議反対！コロナ危機をこえ、憲法が生きる新しい日本をめざす『草の根』大運動へ」とする秋の総会までの活動方針が確認されました。

1946年の日本国憲法公布から74年の11月3日開催で提案された「憲法集会」開催については、コロナ感染の「第2波」「第3波」やインフルエンザ流行も言われるなかでの「つどい」をどのような形で、いつ行えるかについては継続協議となりましたが、参加した各団体とも「今だからこそ、憲法と世界、政治のあり方を考えるととりくみが大事」とする点では一致。オンラインのとりくみを含め積極的な検討がすすめられることとなります。



●福井

平日は早朝に9の日宣伝

福井県共同センターは7月9日、朝7時30分から8時20分までJR福井駅前にて9の日行動を9人で行いました。安倍政権による憲法9条の改憲を許さないとスタンディングとリーフ配布で署名協力も呼びかけました。

福井県共同センターは毎月9日、平日は早朝、土日休日は昼に、定例で9の日行動を続けています。



●大阪

アベ政治を終わらせよう、届け、大阪の街の声

大阪総がかり行動に 50 人超 18日 なんば高島屋前



7月18日17時から18時まで、なんば高島屋前にて取り組まれた大阪総がかり19日行動（パブリックビューイングと街頭宣伝）には、50人を超える参加がありました。パブリックビューイングでは「憲法の視点から見る最新情勢」としてジャーナリストの西谷文和さん（九条の会おおさか呼びかけ人）がPC画面でグラフや図表を使って、いま世界で起きている気候変動、金持ちだけがさらに豊かになる税制、安倍、維新、電通、吉本の癒着などを市民に訴えました。大阪の街の声として長田譲さん（正念寺）、松本則子さん（人形劇団クラルテ）、戸井逸美さん（大阪府歯科保険医協会副理事長）がそれぞれの分野からこの間の安倍政権、維新政治のコロナ対策の問題を語り、「政治を府民、市民の声で変えよう」とよびかけました。路上のパソコン画面や地面にはった横断幕に目を止める若者もたくさんいました。

府内 19 日行動、各地で訴え—豊中・寝屋川・東大阪・茨木で

- 豊中 千里中央駅前 18人参加、署名22筆、ビラ250枚
- 羽曳野 7/20 総がかり宣伝 18時～ 7/18 9条の会(羽曳が丘)スーパー前12人14筆 70枚
7/22 独自ビラと署名用紙をセットにして全戸配布
- 淀川 7/18 十三駅前 10人参加、19筆、ビラ50枚
- 河内長野 7/20 15人参加 11筆
- 堺 7/17 中百舌鳥駅前 ●藤井寺 7/19 藤井寺駅前 ●熊取 7/19 駅頭宣伝
- 豊能 7/20 ときわ台スタンディング 7人、ビラ60枚(机に置いてとってもらう形式)

●山梨

戦闘機爆買いやめ災害援助に予算を

山梨県労 19日集会で「新型コロナ無料相談会」について発言

「戦争させない!山梨県実行委員会」は7月19日夜、JR甲府駅南口で「戦争法廃止、19日集会」を開き、70人が参加。県内野党の各代表あいさつと市民がリレートークしました。

主催者あいさつで立川善之助代表は、「コロナ禍の中、戦闘機の爆買をやめ災害援助に予算を使うべき」と指摘。「共闘の力で消費税引き下げなど国民の健康を守る経済対策を求めている」と訴えました。

「市民からの発言」で、市民連合やまなしと「新型コロナ無料電話相談会」実行委員会が発言。実行委員会メンバーである山梨県労の新藤秀樹事務局長が、7月31日、8月1日に実施する第2弾の「新型コロナ無料電話相談」について報告。新藤事務局長は、「コロナの影響により雇用環境の悪化が急速に進んでいる。2020年4月の有効求人倍率は県内で1.11倍、全国1.32倍。5月の有効求人倍率は県内で1.02倍、全国1.20倍と悪化。3月の失業手当受給決定者は県内732人で、前年に比べ3割以上増加し、会社の都合で退職した人は1.5倍に急増した。厚労省によると6月12日時点で全国2.4万人、県内では労働局調べで148人がコロナ関連で解雇・雇止めされている。

日銀甲府は、4月の個人消費の大幅減少、設備投資は前年比40%減少、生産も所定外労働も前年比

減などから、今後雇用への影響は続く」と指摘。「コロナの影響で困っている方や苦しんでいる方がたくさんいる。是非、各団体でチラシを拡散していただき、いのちと暮らしを守る無料電話相談を知らせして欲しい」と訴えました。

「私の一言」届いています! その12

憲法共同センター「憲法リーフ」の署名ハガキが返信されて来ています。そこにある「私の一言」欄に寄せられた言葉を紹介します。

戦争をしてはなりません。戦争をするのには準備が必要です。その戦争をするための武器をアメリカから爆買いしている日本の首相安倍さん、やめてください。戦争をする武器など買ってはなりません。私たちの税金は、福祉のため、子どもの幸福のために使ってください。私の父は若くして戦争で死にました。母の苦勞を見て育った私。私は言いたい。「父を返して」と。二度と戦争をしてはなりません。武器など必要ありません。平和こそ宝です(東京・港区から)。

武器なしで平和は築けないのでしょうか?私は満州の大連より、幸いにも親子揃って引き揚げて来ましたが、どれだけ多くの人たちが国の犠牲になったことか!! (北海道札幌市から)。

コロナによる生活困窮がシングルマザーや非正規女性など弱者にのしかかっている。兵器の爆買いはいいません。医療・公衆衛生の抜本的強化を望みます(長崎県南島原市から)。

- | | | | |
|----------|--------------------|---------|-----------|
| 8月6日(木) | ウィメンズアクション | 18時～ | 有楽町・イトシア前 |
| 8月7日(金) | 憲法共同センター「9の日」宣伝 | 17時30分～ | 新宿駅西口 |
| 8月13日(木) | 総がかり行動実行委員会署名宣伝 | 18時～ | 新宿駅西口 |
| 8月19日(水) | 総がかり行動実行委員会「19日行動」 | 18時30分～ | 国会議員会館前 |
| 9月19日(土) | 総がかり行動実行委員会「19日行動」 | 時間等検討中 | |

8月6日(木)広島デー、8月9日(日)長崎デー、8月15日(土)終戦(敗戦)記念日など、忘れてはならない日が続きます。スタンディングや宣伝行動で「平和憲法守れ」と声をあげましょう。